



国際ロータリー第2600地区
上田ロータリークラブ
(創立1959年11月12日)

WEEKLY REPORT

2021-2022年度 国際ロータリーテーマ
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



R.I.会長 シェカール・メータ
国際ロータリー第2600地区 ガバナー 桑澤 一郎

Rotary
Club of Ueda



2021-22年度
上田ロータリークラブ

- 会長 米津 仁志
- 副会長 金子 良夫・湯田 勝己
- 幹事 柳澤 雄次郎
- 会報委員長 田邊 利江子

第2838回例会 (令和3年7月19日)



ホームページQR

【会長挨拶】

みなさん、こんにちは。梅雨が明けて、夏らしい天気になりました。東京オリンピックに向けて本日より都内では大幅な交通規制が始まったようです。コロナ禍のなか、無観客で行われるオリンピック、何もかもが異例づくめですが、選手にとっても、我々にとっても、やっぱりやってよかった、という瞬間があるといいなと思っています。成功を願っております。

米津仁志 会長



みなさま、マイロータリーに登録されていますか？マイロータリーにはロータリー情報がたくさん公開されています。メータ会長の動画もあります。ここを見ることで、いまR Iでどんなことが重要視されているのか理解できます。今期はぜひ登録をしてみてください。今日はマイロータリーから、R Iのコロナワクチンに関する考え方を印刷してきました。後ほどご一読ください。ワクチンを打つか打たないかについては、人によっては激しい議論になることもあるようです。相手の考え方を理解したうえで、客観的、科学的な説明が求められています。

さて、今日からドラッカーの言葉をご紹介します。ドラッカーを紹介しようとすると非常に幅広くなります。マネジメントの核心的部分と思えるところから入っていきます。みなさんも聞いたことがあるところだと思います。

ドラッカーの考え方は理解し難いと思う方もいらっしゃると思います。実際のところ、ドラッカーが過ごしたアメリカでは、産業界や学界においてあまり評価されていないのが事実です。株主の利益を重視するアメリカではドラッカーはあまり好かれていません。

ドラッカーの『マネジメント』(上)第6章の「企業とは何か」p70-72より引用します。

企業とは何かを聞けば、ほとんどの企業人が営利組織(an organization to make a profit)と答える。経済学者も

そう答える。だがこの答えは、間違っているだけでなく的はずれである。

利潤動機なるものには、利益そのものの意義を間違えて神話化する危険がある。利益は、個々の企業にとっても、社会にとっても必要である。しかしそれは、企業や企業活動にとって、目的ではなく条件である。利益は、企業活動や企業の意思決定にとって、原因や理由や根拠ではなく、その妥当性の判定基準となるものである。

《原書》

The danger in the concept of profit maximization is that it makes profitability appear a myth. Profit and profitability are, however, crucial—for society even more than for the individual business. Yet profitability is not the purpose of but a limiting factor on business enterprise and business activity. Profit is not the explanation, cause, or rationale of business behavior and business decisions, but the test of their validity.

利潤動機なるものは、企業活動はもちろん、利益そのものとさえ無関係である。何某が利潤動機のもとに事業をしているということは、その者と記録係の天使だけの問題である。しかも、利益のために事業をしているということから、彼がいかなる事業をいかにしているかは知りえない。

ネバダの砂漠でウランの鉱石を探している者が一財産をつくるために働いているといわれても、その男の仕事については何も知りえない。生活のためといわれようが、人道的見地からといわれようが、心臓外科医の仕事については何も知りえない。同じように、利潤動機や利潤の極大化というコンセプトは、企業の機能、目的、マネジメントの仕事とは何の関係もない。

利潤動機なるものは、的はずれであるだけでなく害を与える。このコンセプトゆえに、利益の本質に対する

誤解と、利益に対する根深い敵意が生じている。この誤解と敵意こそ、現代社会における危険な病原菌である。

企業は高い利益をあげて初めて、社会貢献を果たすことができる。

「利益は企業の目的ではなく条件である」という言葉はあまりにも有名です。

ドロッカーによれば、利益とはその会社の妥当性の判定基準であります。目的とするものではありません。原因、理由、根拠にもならないのです。

みなさんも利益のためというよりも、お客さまや社会のお役に立つという考えで仕事をされている方が多いのではないのでしょうか。ドロッカーの考えは日本のビジネスの考え方に親和性があります。

これからますます暑くなってまいります。みなさまご自愛くださいませ。ありがとうございました。

[理事・小委員長 就任挨拶]

(1)窪田秀徳 青少年奉仕委員長

昨年、当クラブではコロナ禍でありながら安全を十分配慮し、スポーツ少年団への支援や指導者、保護者、子供達を対象とした学びの場を提供することができました。



本年、「RYLA(ライラ)」開催が2022年5月15日(日)となり、この頃になるとコロナ禍でもワクチン接種率が高まることが予想されますので、安全に開催が可能となるのではないのでしょうか。上田ロータリークラブの活動は、会長方針を念頭におき、年次計画に沿った活動、支援、参加、協力など、小池文彦委員と共に実行して行きます。皆様の絶大なるご協力、ご参加をよろしくお願いいたします。

- ①ボーイスカウト、ガールスカウト活動への支援。
- ②ローターアクト、インターアクト活動への参加。
- ③その他の奉仕活動との協力。

●「RYLA」ライラの概要

「ロータリー青少年指導者養成プログラム」(Rotary Youth Leadership Awards、通称「RYLA」ライラ)のイベントです。

RYLAは、クラブや地区(または複数地区合同)によって実施される、若者のためのリーダーシップ養成プログラムです。イベントは、1日のセミナーや3日間~1週間の合宿など、目的、リソース、参加者の種類によってさまざまな形で実施されます。年齢に決まりはありませんが、多くのイベントは高校生、大学生、若い社会人を対象としています。

イベントの目的も、家庭に問題を抱えた青少年を支援する、インターアクトやローターアクトのリーダーシップ能力を高める、ロータリー学友と再びつながる、職業人のリーダーとなる人材を育てるなど、多岐にわたります。

(2)飯島幸宏 会員増強・I.D.M.委員長

「純増5名」というミッションをいただきました。創立62周年にあたる今年度「純増5名」を達成すると、62名の会員数になります。ただあくまでも会員増強はクラブの活性化のため、基盤作りのためにあると考えます。米津会長の想いを実現するために、会員の皆様と情報と情熱を共有しながら増強に努めます。



また会員維持活動でありクラブを活性化するI.D.M.を企画してまいります。会員の皆様全員の絶大なるご理解、ご協力を心からお願い申し上げます。

(3)柳澤日出男 職業分類(会員選考)委員長

健全なクラブ運営のためには、適正な会員数が必要であるとともに会員の年齢のバランス、そして、会員の職業(職業分類)の多彩さが重要な要素であるということを考慮し会員選考に臨みます。会員の皆様には多くの新会員の推挙をお願いいたします。



(4)増澤延男 ロータリー情報委員長

①入会前の候補者にRC情報を提供します

②入会後に定款、内規等の説明をし、早くロータリーに馴染むよう支援します

③地区等のプログラムへの参加を促します

④全会員を対象に、I.D.M.委員会と共催で開催し、会の活性化を促します

⑤RI地区等からの情報をその都度会員に伝え、理解を深めます

以上、皆様のご協力をお願いします。



(5)関宇陽 会場・出席委員長

今年度委員長を務めさせていただきます関宇陽です。副委員長に宮川さん、委員に南部さん、比田井さん、織さんの5名体制でございます。親睦活動・家族委員会と連携しながら活動を行って参ります。



(6)内河利夫 親睦活動・家族委員長

今年度伝統ある上田ロータリークラブの重要な立ち位置にあります、親睦活動・家族委員会の委員長を務めさせていただきます内河利夫です。

今年度は、上田クラブが企画・運営をする事業が多数ありますので、1年間本当に大変になると思いますが、委員の皆様と協力しながら、親睦・友好がより一層深まるよう企画・運営してまいり



ます。委員の人数は昨年より何故か1名減となり、行事が多いことを考えると大変矛盾しておりますが、会場委員会の皆様にもご協力いただき、新入会員の方が当委員会の配属となるようご配慮いただければと思います。

米津会長の「ロータリーライフを楽しもう」のスローガンに基づき、皆様の笑顔あふれる1年になるよう企画して参りますので、積極的なご協力よろしくお願いたします。

(7)酒巻弘 プログラム委員長

米津会長の会長方針の基、有意義なプログラムを企画。

新型コロナウイルスの影響により地域で活動している今注目されている人物など、ゲストの企画に制約が出ると考えられますが、運営や活動を円滑に進めていきます。

ロータリー月間のテーマに関連した卓和を企画します。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。



(8)櫻井雅文 ニコニコBOX委員長

本年度ニコニコBOXの委員長を務めます櫻井です。副委員長に中村さん、委員に滋野さんの3人で皆様のご喜投を預からせていただきます。クラブからお祝いを贈られたとき、個人でお祝い事があったとき、ゲスト・ビジターへの歓迎の言葉、会員卓話への応援、また、特に何もない時でも、皆がニコニコ出来るような楽しいメッセージを添えてご喜投をお寄せください。皆様のご協力をお願いいたします。



(9)三井英和 雑誌委員長

本年度の雑誌委員長を仰せつかりました三井でございます。副委員長の関勇治さんと共に活動して参ります。

雑誌や本を読んで皆様に伝えるということは今までやったことがありませんので、どうなるか不安に感じていますが、ロータリーの友には大変為になることが沢山書いてありますので、皆さんもぜひご一読いただきたいと思っております。そのお手伝いをさせていただき委員会でありましたので、何分よろしくお願いたします。



(10)田邊利江子 クラブ会報・公共イメージ向上委員長

委員長を仰せつかりました田邊でございます。

主な委員会の活動は、毎例会ごとに会報を発行いたします。

会報には、例会の情報だけでなく雰囲気も伝わるように、皆様の笑顔や沢山の掲載し、温かみや親しみのある紙面づくりを目指し、視覚的にも伝える・伝わることでイメージの向上や広報活動としても



役立てられるように心掛けてまいります。

なお、会報は限られた時間の中で制作しております。原稿はデータでいただけますと、スムーズに発行へと進めることができます。また、ゲストスピーチの方にも、会報掲載用のデータをご用意いただけますよう、今期も会員の皆様へご協力をお願い申し上げます。パソコンが得意でない会員様は、紙の原稿を頂戴いたします。

会報の最後には【会報の担当者名】を掲載して発行いたします。

委員会のメンバーは、土屋副委員長さん、宮下委員さん、石田委員さん、小林委員さん、この5名で活動してまいります。

そして、イメージ向上として「ロータリーデー」の開催も計画のひとつとしてあります。上田ロータリークラブのテーマであります「ロータリーライフを楽しもう！」のテーマに沿い、楽しく活動して参りたいと思っております。ご指導ご協力を賜りたく、皆様一年間どうぞよろしくお願いたします。

(11)桑原茂実 クラブ戦略計画委員長

クラブ戦略計画委員会委員長の桑原茂実です。副委員長は柳澤日出男さん、委員は出田行徳さんと横沢泰男さんです。

昨年度出来なかった5年後当クラブはどうあるべきか？どうなっていないか？を会員全員のご意見を聞きながら策定しようと思っております。過去行われた奉仕活動並びに管理、運営面も検証し見直し、計画策定を行いたいと考えています。ご協力をよろしくお願いたします。



(12)酒巻弘 デジタル化推進委員長

地区方針では新型コロナウイルスによる各クラブの例会等への影響を危惧し、デジタル化によって対応を考えております。

当クラブにおいては、例会等出席率は高く、新型コロナウイルスの影響は少なく考えられますので、まずは会報等のホームページ掲載、また例会においては実際に各会員のマイロータリーへの登録を目指します。



(13)河田純 ロータリー財団委員長

ロータリー財団の補助金は人々を助け、世界をよりよくする活動に活かされています。財団への寄付は、昨年の小池委員長と同様に以下の目標を掲げます。

①年次基金への寄付を進め、ポールハリスフェロー、マルチプルポールハリスフェローともに3名の目標を達成させます。



- ②恒久基金への寄付を進め、ベネファクター1名以上の誕生を推進します
- ③ポリオプラス寄付、ロータリー平和センター寄付を推進します
- ④MY ROTARYへの登録普及を推進します

以上の目標達成に向けて参りますので、ご協力よろしくお願ひします。

(14) 増田幸一 米山奨学会委員長

米山記念奨学会は日本で学ぶ外国人留学生に支給される国内最大規模の民間奨学金制度です。日本と世界を結ぶロータリー精神のよき理解者であり、実践者を育成することを目的としています。



外国人との交流が不可欠な昨今、奨学生への支援を通して世界を身近に感じられる、そんな雰囲気が持てればいいなと思っています。

奨学生支援の寄付をお願いする際は、ご協力よろしくお願ひします。

[ラッキー賞]

- 三井英和さん(内河利夫さんより、すいか5L玉)
- 酒巻 弘さん(滋野真さんより、雪中梅)



[出席報告]

関 宇陽 委員長



[幹事報告]

柳澤雄次郎 幹事

1. 地区事務所より
 - ①2620地区熱海豪雨災害義捐金についての追加説明
 - ②2021-22年度(2022-23年度派遣)長期青年交換派遣学生募集について
 - ③「第19回ロータリー全国囲碁大会」のご案内
2. 東御RCより メールアドレス変更のお知らせ
3. 上田六文銭RCより クラブ計画書
4. 会報恵送 上田六文銭RC、東御RC



	本日	前々回(7/5)		本日	前々回(7/5)
会員数	57	57	出席免除(a)	0	0
出席ベース	51	51	メイクアップ()内はMake up後		1(48)
出席者数	45	47	出席率	88.24	94.12
出席免除(b) ()内は出席者数	11(5)	11(5)			

[ニコニコBOX]

櫻井雅文 委員長

- 石井懋人さん 出田行徳さん
- 柄澤章司さん 北村修一さん
- 窪田秀徳さん 桑原茂実さん
- 小林俊明さん 小山宏幸さん
- 斉藤達也さん 酒井喜雄さん
- 酒巻弘さん 関啓治さん 田邊利江子さん 布施修一郎さん 増澤延男さん 増田幸一さん 丸山正一さん 三井英和さん 矢島康夫さん 柳澤雄次郎さん 米津仁志さん 櫻井雅文さん 中村邦彦さん 滋野真さん



本日喜投額 24名 ￥30,000
累計 ￥203,500

[次回例会予定]

8月2日(月) 慶祝

会員卓話(飯島幸宏さん)

(7月26日発行)

【会報担当】 土屋勝浩 副委員長

[例会の記録]

司会：関 宇陽 委員長

斉唱：「それこそロータリー」

- 会長挨拶
- 幹事報告
- 理事・小委員長就任挨拶

